

# 今年度のかわまちづくりの進め方について

---

令和6年6月30日

# 今後の境川かわまちづくりのステップ

## ステップ1 (R6年)

### 01可能性の確認

- ①関係者による魅力再発見
- ②社会実験による事業化模索
- ③市民への周知・巻き込み

## ステップ2 (R7～8年)

### 02活用・運営の下地作り

- ①社会実験の拡大・改善
- ②民間ニーズの掘り起こし
- ③運営内容及び主体の検討  
(仕組みづくり)

## ステップ3 (R9年～)

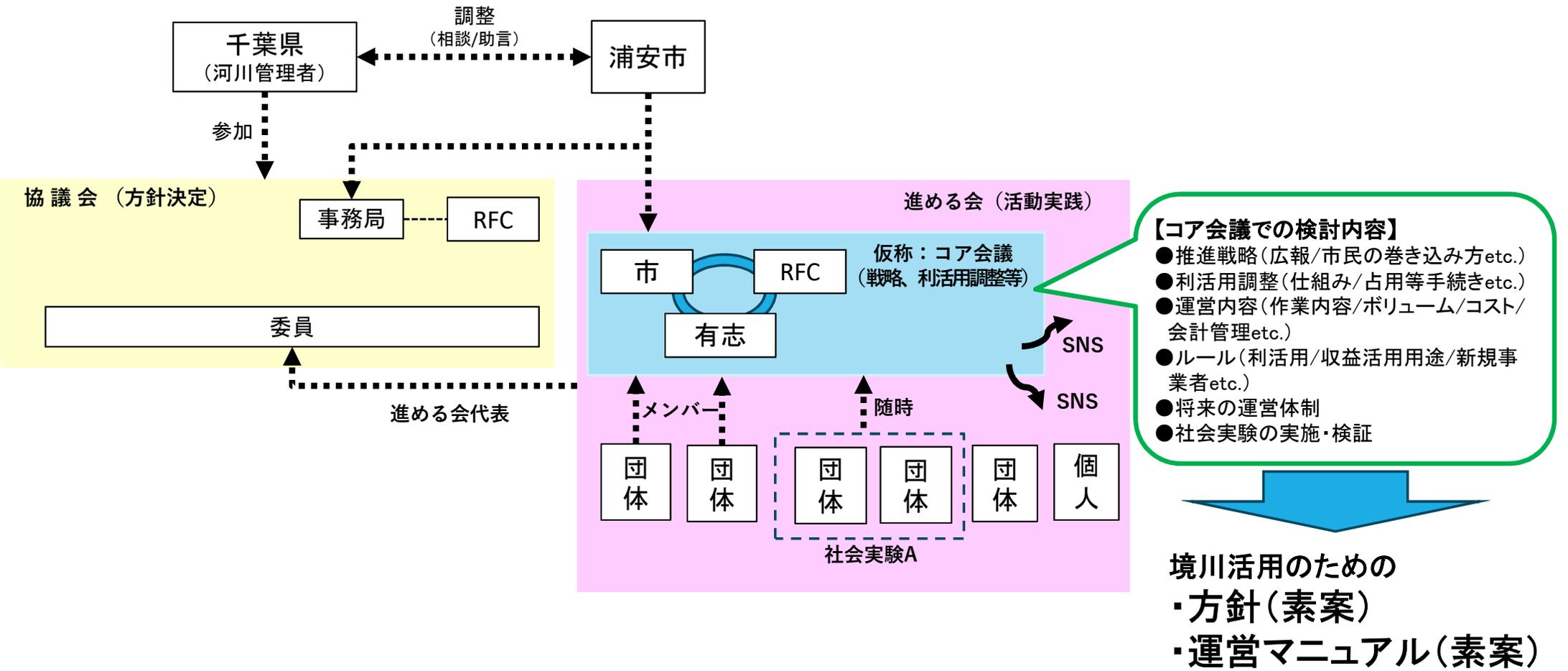
### 03事業の本格実施

- ①地域(民間)主体による運営・管理
- ②収益による持続的運営管理

地域・民間主体

# 今年度の進め方(案)

- ・浦安市+リバーフロント研究所+有志により「コア会議」を運営。
- ・進める会の事務局的立場であり、コア会議にて、推進戦略や利活用ルールについて検討し、実施方針や運営マニュアルの素案を作成する。
- ・コア会議の内容はSNS(特にFacebookグループ)で公表し、その他の「進める会メンバー」と共有する。



# コア会議について

- ・現時点の有志:協議会に連絡調整係として参加する3人(浅川さん、後藤さん、横山さん)。
- ・社会実験の中心メンバーも随時参加。
- ・隔週で定期的開催し、主に以下の5つのテーマについて議論。
- ・最初の会議は2024年7月13日(土)17時WEB会議(調整中)
- ・オープンな会議を基本とし、あり方や内容についても柔軟性をもった会議とする。

## テーマ1: 推進戦略

- ・効果的な広報戦略
  - SNS、市報、地元広報誌などの活用
  - 広報用素材の作成 等
- ・情報共有のためのイベント企画
  - 講演会、シンポジウム、ミズベリング会議(新しい活用方法に関するWS)

## テーマ2: 利活用調整

- ・仕組みづくり
  - 利活用に必要な手続きの整理・役割分担
  - 必要な費用(使用料)の想定
- ・必要な様式類の作成
  - 利用届、覚書、実施報告書等

## テーマ3: 利活用ルールの設定

- ・利活用可能なエリア・施設やインフラの整理
- ・使用料や利用時間、予約方法などの決定
- ・利用者のマナーや遵守事項の設定
- ・緊急時対応、クレーム対応など

## テーマ4: 社会実験の実施・検証

- ・中心となる各団体との調整・支援
- ・計画、進捗、結果の確認

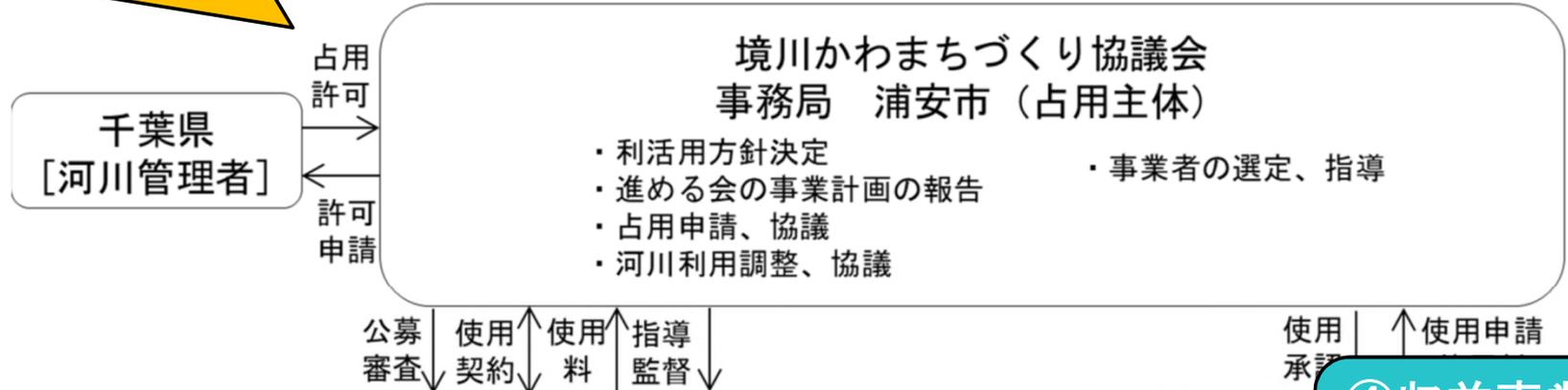
## テーマ5: 成果評価と次年度計画

- ・成果及び効果の評価
- ・成功事例と課題の共有
- ・次年度の目標と改善策の設定

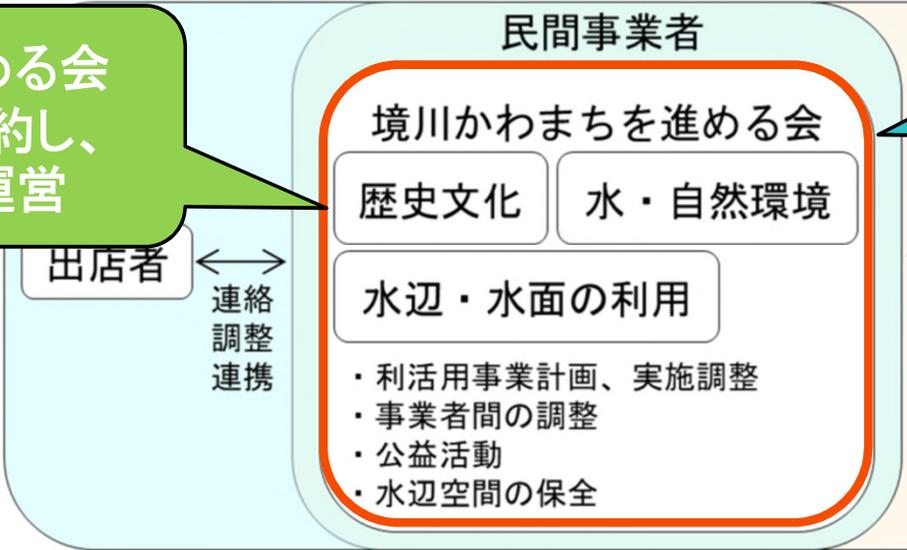
議論してほしい内容などご意見は[sakaigawa@rfc.or.jp](mailto:sakaigawa@rfc.or.jp)まで

# 将来的な体制(案)

① 境川全域をオープン化指定し、協議会事務局の市が占用許可を受ける



② 管理運営を担う進める会(事務局)が市と契約し、エリア一帯を管理運営



④ 収益事業者から使用料を徴収し維持管理や公的活動に還元

③ 出店者・利活用者はルールに基づき利用もしくは収益事業を実施

※管理運営主体の担い手は社会実験を通じて検討を行う。

# SNS立ち上げました(QRコードから登録をおねがいします。)

- 境川かわまちづくりの関係者間同士のコミュニケーションの活性化するとともにより多くの人に境川かわまちづくりの取り組み内容について知っていただくことを目的にSNSを立ち上げます。
- 立ち上げるのは、①Facebook、②Instagram。Facebookは特に参画希望者の受け皿として、Facebookグループを作成し、参加メンバーを増やしていくことで関係人口の拡大・応援団の形成を図る。

## Facebookページ



登録QRコード



アカウントページ

## Facebookグループ



登録QRコード



アカウントページ

## Instagram



登録QRコード



アカウントページ

# 【参考】各SNSの特徴

項目	Facebook		Instagram
	Facebookページ	Facebookグループ	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 実名での利用が原則のため、リアルな友人・知人や仕事関係のつながりで使うことが多い。写真も投稿できるがテキスト投稿が基本</li> <li>• フォロワーとのコミュニケーション。</li> <li>• ライブ配信が可能。</li> <li>• 友達やFacebookページの検索機能が有。</li> <li>• ニュースフィード(タイムライン機能)有。</li> <li>• Instagramの投稿と連動可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• メンバー同士のコミュニケーション。</li> <li>• ライブ配信が可能。</li> <li>• 限定メンバーでコミュニケーションを取ることができる。</li> <li>• ファイル・ドキュメントを簡単に共有可。</li> <li>• 基本実名登録なので荒れにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 写真、動画メインで自分の好きなことや趣味の発信が基本</li> <li>• フォロワーとのコミュニケーション。</li> <li>• ライブ配信が可能。</li> <li>• ハッシュタグの利用で多くの人に投稿を見てもらえることができる。</li> <li>• 24時間限定投稿のストーリーズ機能有。</li> </ul>
公開状況	基本は誰でも閲覧可能	公開・非公開・秘密の3種類	基本は誰でも閲覧可能
アカウント(名義)	境川かわまちづくり	境川かわまちを進める会	境川かわまちづくり
管理者	コア会議参加メンバー	コア会議参加メンバー	コア会議参加メンバー
コミュニティに対する関り方	ページにいいね！をくれた人は「フォロワー」	グループに参加してくれた人は「メンバー」	ページをフォローした人は「フォロワー」
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 管理者による投稿が中心。</li> <li>• イベント内容や活動状況など境川かわまちづくりの取組内容について、オフィシャル情報として発信し、一般への周知を図る。</li> <li>※Instagramと投稿の連動が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• メンバーの投稿もOK。メンバー内の情報共有・交換を図る場とする。</li> <li>• まずは現行の進める会メンバーを中心にグループを作成し、メンバーを増やしていく。</li> <li>• 参加メンバーが活動のサポーターの母体となるイメージ。</li> </ul>	(Facebookページと同様) ※Facebookと投稿の連動が可能

# 社会実験について

- ・基本方針ごとの各項目について、関係団体と調整しながら計画策定を行い実施予定。
- ・社会実験は「進める会」名で実施予定。

基本方針	かわまちづくり計画(案)		社会実験実施テーマ案
	社会実験の項目	ソフト事業の項目	
水・自然環境	<p><b>■水質浄化社会実験</b> 流域に0m地帯を抱える境川の水位を下げるため、旧江戸川の水位が一定以下にならないと水門を開かない。水位低下が小さい小潮時には数日間水門閉鎖となるため水質悪化が懸念され、特に夏場にはその可能性が高くなる。この問題に対応するため、事前に河川管理者(千葉県)と協議の上、水門操作に加え排水機場操作で<b>水質浄化する手法の効果を検証</b>する社会実験を実施する。社会実験においては<b>市民によるきめ細かい水質調査</b>を実施し、水質浄化方策の<b>効果を検証</b>する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水質浄化への取組</li> <li>・河川の清掃活動への取組</li> <li>・多自然川づくりへの取組</li> <li>・花とみどりと生命のネットワークづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水質浄化(水質調査)</li> </ul>
歴史・文化	<p><b>■観光遊覧事業化社会実験</b> 西水門～東水門では、郷土博物館が実施している<b>和船を活用した体験乗船を歴史ガイドツアーと一体的運用</b>する事業プログラムを開発しその事業性を検証する。 東水門～河口部では、新たに整備を検討している船着場を活用し、市役所前から河口部までの<b>観光遊覧事業</b>の事業性を検証する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光ツアープログラムの開発</li> <li>・市民団体等で開催する水辺イベントの活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光遊覧事業(体験乗船&amp;まち歩き)</li> </ul>
水辺・水面活用	<p><b>■水上アクティビティ事業化社会実験</b> Eボートやカヌー、サップ等の<b>水上アクティビティ普及</b>のため、操縦や安全確保のスキルを習得するための<b>教室や体験乗船、ツアーを有料事業として試行</b>し、事業性の向上方策の検討を行う。</p> <p><b>■オープンカフェ・マルシェ社会実験</b> 主に賑わい拠点を対象に、事業の主催組織を構築して、<b>オープンカフェ・マルシェ等を実施、事業性の検証と事業性向上方策の検討</b>を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「カフェテラス in 境川」の復活</li> <li>・オープンカフェ・マルシェ等の事業化</li> <li>・アウトドア・水上アクティビティの事業化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水上アクティビティ事業</li> <li>・オープンカフェ(飲食販売)</li> </ul>

※社会実験に位置づけた以外のソフト事業等についても各団体との意見交換により柔軟に対応

# 社会実験スケジュール

	令和6年							令和7年		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水質浄化対策検討	← 準備 ・手法検討 ・備品準備 ・参加者募集 等		実施期間 (夏季)							
観光遊覧事業 (体験乗船&まち歩き)	← 準備 ・各種調整 ・備品準備 ・参加者募集 等			どこかで実施 (定期的に実施)						
水上アクティビティ事業	← 準備 ・コース選定 ・備品準備 ・現地確認試走 ・参加者保険準備		どこかで実施 (定期的に実施)							
オープンカフェ事業	← 準備・試行 ・メニュー検討 ・資機材調達 ・保健所申請 ・広報(チラシ作成)等			どこかで実施						
進める会		● 水辺で乾杯	● 明海の丘 夏祭り	● 境川クリーンアップ 水辺ミュージック	● Eポート 千葉県大会	● 境川クリーンアップ				● お花見カフェ 明海の丘開催 & クリーンアップ
事務局	● かわまち 登録申請		● かわまち 登録	● 協議会 ・計画登録報告 ・中間報告 登録記念イベント						● 協議会 ・年間活動報告

# 【社会実験・第1弾】『境川で天の川』 水辺で乾杯

- ①七夕に合わせて、みんなで明かりを持ち寄って、境川を天の川のように灯そう！地震や台風などで停電してしまったときに使う明かりが、いざという時につくかどうかの確認を目的として実施します。
- ②水辺のアクティビティ(メガSUP実験など)やみんなで乾杯することで境川の良さを再発見しよう。

## 【概要】

名称	境川で天の川
日時	令和6年7月6日(土)15:30~19:30 7月7日(日)15:30~19:30 ※雨天中止
場所	親水テラス(浦安市役所前)
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メガSUP実験</li> <li>・飲食提供(キッチンカー・おにぎり弁当・べか焼きそば)</li> <li>・防災教育、持参した明かりの照射</li> <li>・水辺で乾杯</li> </ul>
主催	境川かわまちを進める会
協力	浦安水辺の会・商工会議所青年部

## 【参考】

